

戦後八十年企画展

北海道空襲を 忘れない

展示目録

会場 北方資料展示コーナー

会期 令和7年8月1日(金)~28日(木)

0 はじめに

第二次世界大戦末期の昭和20年(1945年)7月、道内各地がアメリカ軍の艦載機による空襲を受け、少なくとも2,915名もの方々が犠牲になったと言われています。

この空襲は「北海道空襲」と総称されており、後年、各地の研究者や研究会などの尽力により、多くの記録がまとめられています。

戦後80年の今年、本展示を通じて戦争の歴史の一端を知るとともに、平和について考えてみませんか。

* * *

本目録は、「1 資料展示『北海道空襲を忘れない』(北方資料展示コーナー展示資料、北方資料閲覧室ミニコーナー資料)、展示で紹介しきれなかった「2 その他の北海道空襲関係資料(連載等)」、関連するウェブサイトをご紹介する「3 インターネットで知る北海道空襲」、の3つで構成しています。

1 資料展示「北海道空襲を忘れない」

【米軍による対日空襲の主な動き】

昭和17年 (1942年)	4月18日	真珠湾攻撃の報復として太平洋上の米空母からB25が出撃。東京、名古屋、神戸などを空襲
昭和19年 (1944年)	6月16日	中国・成都から出撃したB29が北九州を空襲
	7月	サイパンの日本軍守備隊が玉砕、米軍が向島を占領
	11月	サイパンなどマリアナ諸島の飛行場を出撃したB29による本土空襲が本格化
	12月	室蘭で、空襲による延焼を防ぐため建物を撤去する「建物疎開」開始
昭和20年 (1945年)	1月	カーチス・ルメイが対日襲撃作戦の司令官に就任
	3月10日	東京大空襲。以降、夜間に焼夷弾を投下する無差別空襲を12日名古屋、13~14日大阪、17日神戸、19日名古屋で実行
	6月	中旬までに大都市への空襲を終え、その後中小都市への空襲を本格化
	6月25日	B29が北海道に初侵入し偵察実施
	6月27・29日	北海道上空に偵察機F13飛来。27日は函館、室蘭、釧路など、29日は小樽や札幌などで写真撮影
	7月14・15日	北海道空襲。15日には室蘭に道内唯一の艦砲射撃が行われる
	7月下旬以降	攻撃前日などに空襲候補地に空中から警告ビラを散布(函館、小樽)
	8月6日	広島に原子爆弾投下
	8月9日	長崎に原子爆弾投下
8月15日	ポツダム宣言受諾を発表	

『戦後70年北海道と戦争 下』(北海道新聞社 2015年11月刊)をもとに作成

【展示資料】

※地域毎・請求記号順に並んでいます(Zは雑誌を表しています)。

※★は、貸出可能な資料が北方資料閲覧室ミニコーナーにあります。

No.	地域	タイトル	著者名	出版者名	出版年	請求記号	資料番号
1	北海道	北海道空襲 一九四五年七月十四・十五日の記録 ★	菊地慶一 著	北海道新聞社	1995.7	369.37 HO	1109591550
2	北海道	北海道空襲犠牲者名簿	山本竜也 著	[山本竜也]	2011.7	369.37 HO	1110251764
3	北海道	悲しみの夏 北海道空襲を忘れない	菊地慶一 著	中西出版	2002.7	369.37 KA	1112831894
4	北海道	語りつぐ北海道空襲 ★	菊地慶一 著	北海道新聞社	2007.8	369.37 KA	1108812494
5	北海道	語りつぐ北海道空襲補遺 1 悲しみの夏	菊地慶一 著	菊地慶一	2010.7	369.37 KA 1	1109809440
6	北海道	語りつぐ北海道空襲補遺 2 悲しみの夏	菊地慶一 著	菊地慶一	2011.7	369.37 KA 2	1110138003
7	北海道	日本の空襲 1 北海道・東北	日本の空襲編集会 編	三省堂	1980.6	369.37 NI	1100356177
8	北海道	天災地変人禍に抗して 北海道の災害と文学 ★	北海道文学館編	北海道文学館	2021.7	910.26 HO	1113264616
9	北海道	父は帰ってこなかった 北海道空襲で亡くなった人と残された人たち	山本竜也 著	書肆山住	2017.2	916 Y	1112357015
10	北海道	あの子たちがいた七月 一九四五年北海道空襲 ★	菊地慶一 著/重岡静世 絵	共同文化社	2015.7	J369.37 A	1111868574
11	北海道	ハマナスのかげで 1945年・北海道空襲の記録 ★	先生のつづる戦争の記録刊行会編	北書房	1979.6	J369.37 SE	1100356250
12	北海道	あうる Vol. 51 (北海道歴史秘話23)	-	中西印刷「あ・う・る」編集部	2014.8	Z	1211462856
13	北海道	北海道経済 No. 677(連載・昭和100年4 北海道空襲 戦時体制崩壊)	-	北海道経済新報社	2025.5	Z	1212830796
14	室蘭	北の袖珍本 第7巻 室蘭空襲と艦砲の日	-	袖珍書林	1983	081 KI 7	1102224530

15	室蘭	室蘭戦災誌 空襲と艦砲射撃の記録	室蘭地方史研究会編	室蘭市教育委員会	1983.3	369.37 MU	1100356151
16	根室	ふたたびをゆるすまじ 根室空襲・敗戦・その周辺の事ども	-	北海道庁立根室高等女学校二十三期の会	2008.4	369.37 F	1109037521
17	根室	根室空襲 ★	-	根室空襲研究会	1993.9	369.37 NE	1100356169
18	釧路	釧路空襲 改訂版	釧路戦災記録会編	釧路戦災記録会	1988.8	369.37 KU	1100356128
19	釧路	釧路空襲 付属資料 北海道新聞 釧路版 昭和20年7月16日	-	-	-	-	-
20	釧路	釧路空襲 付属資料 北海道新聞 釧路版 昭和20年7月17日	-	-	-	-	-
21	釧路	祖父母が孫たちに語る釧路空襲 もう戦争はいやです 第1集	加藤忠史著	加藤忠史	2003.7	369.37 SO	1106638289
22	白糠	叢書・しらぬか 1 空襲前夜 ★	白糠町史編集委員会編	白糠町	1982	081.2 SO 1	1102600986
23	網走	網走空襲の記録 ★	網走空襲の碑建立委員会編	網走空襲の碑建立委員会	1990	369.37 A	1100355914
24	網走	網走空襲六十年 あの日の記憶を不戦平和のために	網走空襲を語る会/網走歴史の会編	網走空襲を語る会/網走歴史の会	2005.7	369.37 A	1108581123
25	網走	紅の海 網走空襲犠牲者の記録 ★	菊地慶一著	網走歴史の会	1977.7	369.37 KI	1100356086
26	本別	記録 本別空襲	本別町図書館編	本別町図書館	1983.7	369.37 HO	1100356037
27	本別	再現本別空襲 昭和郷土史	本別郷土史研究会編	本別郷土史研究会	2013.9	369.37 SA	1111387377
28	本別	ゆう子の鈴(前編)(後編) 本別空襲より	萩原恵子脚本	萩原恵子	2006.7	J369.37 Y	1108729839
29	帯広	証言 帯広空襲	帯広空襲を語る会記念誌作成委員会編	帯広空襲を語る会	1985	369.37 O	1100356201

30	帯広	証言帯広空襲 第5集	帯広空襲を語る会編	帯広空襲を語る会	2020.7	369.37 O 5	1112561665
31	広尾	広尾防空監視哨抄史★	広尾防空監視哨抄史編纂委員会編	広尾防空監視哨抄史編纂委員会	1985	391.38 HI	1102028709
32	旭川	写真が語る旭川 明治から平成まで	北海道新聞社編	北海道新聞社	2015.11	214.21 SH	1112007842
33	石狩	いしかり郷土シリーズ 1 石狩の空襲を語りつぐ	石狩町郷土研究会編	石狩町郷土研究会	1987	081.2 I 1	1102600978
34	苫小牧	平和を希って 苫小牧市民の戦争体験集	苫小牧ユネスコ協会戦争体験集発刊事業実行委員会編	苫小牧ユネスコ協会	1992.12	390.4 HE	1101006375
35	白老	空襲のなかの女先生 白老の空襲体験	新伝トシ子原作/平松幸子脚色/前田敦博画	おはなし会トトコ	2009.10	J369.37 KU	1109561686
36	小樽	小樽の戦争～証言・資料集 4	いつまでも戦争を忘れない小樽教師の会編	いつまでも戦争を忘れない小樽教師の会	1987	369.37 O 4	1100356292
37	寿都	東海丸の最期 乗員と町民が語る寿都空襲	山本竜也著	山本竜也	2012.4	369.37 TO	1110979562
38	函館	教えてください、函館空襲を 空襲犠牲者の血みどろの証言から	浅利政俊編著	幻洋社	1991.11	369.37 A	1100355930
39	青函連絡船	海峡の鉄道青函連絡船 110年の軌跡と記憶 ★	原田伸一著	北海道新聞社	2018.9	686.57 KA	1112310139
40	青函連絡船	白い航跡 青函連絡船戦災史	青函連絡船戦災史編集委員会著	青森空襲を記録する会	1995.7	369.37 SH	1111016919
41	噴火湾	噴火湾空襲	荒木恵吾編著	道南の歴史	1989.7	369.37 A	1100355922
42	道南	鉄路風雲 道南鉄道空襲記録	岩崎正著	岩崎正	1979	369.37 I	1100356045

2 その他の北海道空襲関係資料(連載等)

※これらの資料は書庫にあります。閲覧を御希望の場合は北方資料閲覧室カウンターでお申込みください。

■あかざ(根室空襲研究会)

創刊号(1984.7)～24号(1992.3)

※根室空襲に関する調査や活動報告、空襲体験の回想などを多数収録

■『ほんべつパラダイス』(ほんべつパラダイスの会)

27号(2002.6):p7-8「あなたは本別空襲を知っていますか? [I]」

28号(2002.11):p6-8「あなたは本別空襲を知っていますか? II」

29号(2003.5):p7「あなたは本別空襲を知っていますか? III」

30号(2004.2):p6-7「あなたは本別空襲を知っていますか? IV」

31号(2004.10):p7「あなたは本別空襲を知っていますか? V」

32号(2005.10):p6-7「あなたは本別空襲を知っていますか? VI」

■『室蘭地方史研究』(室蘭地方史研究会)

10号(1975.12):p75-145『戦時下の室蘭-空襲と艦砲射撃-』中間報告 1」

11号(1977.2):p6-67『戦時下の室蘭-空襲と艦砲射撃-』中間報告 2」

12号(1978.2):p27-122『戦時下の室蘭-空襲と艦砲射撃-』中間報告 3」

13号(1979.3):p51-82『戦時下の室蘭-空襲と艦砲射撃-』中間報告 4」

15号(1981.3):p105-129『戦時下の室蘭-空襲と艦砲射撃-』中間報告 5」
p130-138「空襲・艦砲射撃断片録」

■『トカプチ 十勝郷土研究』(静窓書房→十勝文化会議郷土史研究部会)

創刊号(1983.3):p20-38「十勝の空襲を追って① 浦幌町厚内の空襲」

2号(1989.9):

p15-30「十勝の空襲を追って② 『疎開者某』されたのは誰か(大樹の空襲)」

3号(1990.4):p1-17「本別は何故空襲されたのか-アメリカ海軍文書を分析する-」

4号(1990.10):p110-116「十勝の空襲を追って④ 音更の空襲 その一」

5号(1991.6):p16-34「十勝の空襲を追って⑤ 音更の空襲 その二」

6号(1992.4):p41-48「十勝の空襲を追って⑥ 音更の空襲 その三 補遺」

7号(1993.5):p87-101「十勝の空襲を追って⑦ 幕別の空襲」

8号(1994.1):p77-85「十勝の空襲を追って⑧ 帯広空襲 帯広駅を中心に」

14号(2002.3):p74-92「アメリカ海軍資料に見る北海道空襲 1」

16号(2004.7):p56-94「アメリカ海軍資料に見る北海道空襲 2」

18号(2007.4):p28-35 「旧日本陸軍資料に見る北海道空襲 1」

19号(2008.7):

p65-71「1945年7月14日～15日 北海道・東北空襲による被害艦船一覧」

p72-75「1945年7月14日～15日 旧日本海軍資料に見る 北海道空襲 1」

21号(2017.8):p98-104「本別空襲を語る」

3 インターネットで知る北海道空襲

■「未来に残す戦争の記憶 北海道の空襲被害」(Yahoo!Japan)

<https://wararchive.yahoo.co.jp/airraid/hokkaido/>

空襲を受けた人々へのインタビュー動画や当時の写真、被害地域の詳細データを掲載。

■「国内各都市の戦災の状況 北海道」(総務省)

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/situation/statel/index.html#hokkaido

函館市、旭川市、室蘭市の状況についてそれぞれまとめる。

■「札幌市平和バーチャル資料館」(札幌市市民文化局地域振興部)

<https://www.city.sapporo.jp/ncms/shimin/heiwa/index.html>

市民等から情報提供を受けた資料、戦跡、戦争体験談などを中心に掲載。

※ URL等は2025年7月現在の情報です。

※ ご紹介したウェブサイトはごく一部のものです。

北方資料室展示「北海道空襲を忘れない」目録

発行日 令和7年8月1日

編集 北海道立図書館北方資料室

発行 北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町41番地

電話 (011)386-8521 FAX (011)386-6906

<https://www.library.pref.hokkaido.jp>